

2026 年 8 月 12 日

報道関係各位
プレスリリース

株式会社ドリーム・アーツ

**SmartDB ユーザー向けイベント「スマデビ ジャンボリー！」開催し約 600 名が参加
ツルハホールディングス、イオンフィナンシャルサービスなど登壇
～製品の最新情報と事例共有でコミュニティのつながりを強化～**

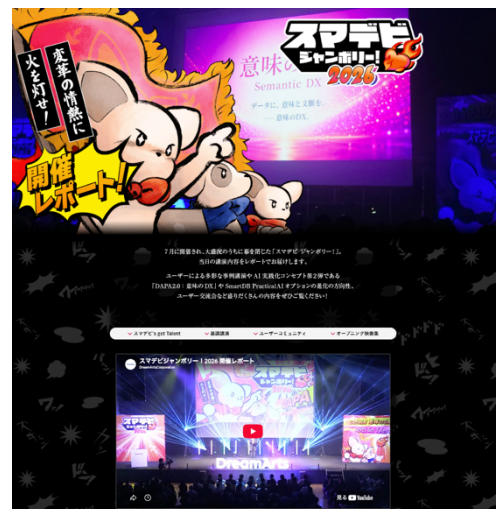
大企業向けクラウドサービスの株式会社ドリーム・アーツ（東京本社：東京都渋谷区、広島本社：広島県広島市、代表取締役社長：山本 孝昭、以下 ドリーム・アーツ）は、2026 年 7 月 2 日に **SmartDB®**（スマートデービー）のユーザーとパートナーが集うイベント「スマデビ ジャンボリー！2026」を開催し、その内容について本日開催レポートを公開しましたのでお知らせします。

本イベントには、株式会社ツルハホールディングス、イオンフィナンシャルサービス株式会社などが登壇し、最新の業務デジタル化事例やノーコード開発の取り組みを共有。全国から約 600 名の参加者が集まり、**SmartDB®**の最新情報や活用ノウハウを学ぶとともにユーザー同士の交流を深めました。アンケート満足度は 98%で、**SmartDB®**コミュニティの活発さと期待の高さを裏付ける結果となりました。

▶開催レポートはこちら：<https://hibiki.dreamarts.co.jp/smartdb/sdbjamboree2026-report/>

■「スマデビ ジャンボリー！」について

「スマデビ ジャンボリー！」とは **SmartDB®**ユーザーとパートナーが集う年に一度の大規模コミュニティイベントです。製品の最新情報や活用事例、ノウハウを共有し、業務改革の学びとユーザー同士のつながりを提供します。当日はウェスティンホテル東京および恵比寿ザ・ガーデンホールを会場に、第 1 部「Practical AI オプションの紹介」、「スマデビ QUEENS」、第 2 部「製品の最新情報や展望・大企業の業務デジタル化事例共有」、第 3 部「交流パーティー」の全 3 部構成で開催しました。そのうち第 1 部と第 2 部のハイライトを抜粋してご紹介します。



■第一部：スマデビ QUEENS

オリックス・ビジネスセンター沖縄株式会社 デジタル推進部 シニアマネージャー

町田 理恵氏（写真右）、第1事業部 OQL フロントチームマネージャー 新井 昌子 氏（写真左）

「現場が自ら動く改善文化のつくり方 - OBCO 流の改善取り組みを推進部門と現場、両方の視点から-」

本イベントにて熱意ある女性たちのコミュニティ「スマデビ QUEENS」が発足しました。その発足を記念し、基調講演では、社員の8割以上が女性で、独自の業務改善を展開するオリックス・ビジネスセンター沖縄の町田氏と新井氏が登壇。業務を漏れなく書き出す「可視化」から始まるPDCAサイクルで生産性向上を図る取り組み「Eco まるマネジメント」を軸に、改善を一過性で終わらせず、現場に根付く文化へ育ててきた取り組みを紹介。推進部門と現場双方の実践知が参加者の共感を集めました。



■第二部 Keynote：ドリーム・アーツ 代表取締役社長 山本 孝昭

「SmartDB を AI Ready データの生成基盤へ」

ドリーム・アーツ代表の山本からは6月に発表した「DAPA2.0：意味のDX」を紹介。SmartDB®をAI Ready データの生成基盤へと進化させ、業務プロセスにAIを自然に溶け込ませることで、企業的意思決定と実行を支える新たな基盤を目指す考えを伝えました。



■第二部 対談

株式会社ツルハホールディングス 財務経理本部 IR・予算管理部 部長 若林 慧 氏

昨年の「スマデビ's got Talent」で優勝したツルハホールディングス若林氏とドリーム・アーツの対談では、同社におけるデータ基盤づくりの重要性について対話。全社DXへ発展した取り組みや、経営統合を支えたスピード感あるノーコード活用、「凡事徹底」の考え方など、実践事例を交えながら語っていただきました。



■第二部 スペシャルゲスト

コクー株式会社 代表取締役 CEO 入江 雄介 氏

最後には、6月15日に資本業務提携を発表したコクー株式会社の入江社長がサプライズ登場。コクーは、**SmartDB®**の導入・運用定着を伴走支援する「スマデビ®女子」のサービス提供を開始しました。



■第二部 スマデビ's got Talent

2024年にスタートし毎年大好評の「スマデビ's got Talent」は、今年も6社のユーザーが出場。各社のスマデビ愛と業務変革への情熱が溢れる講演は見応え抜群。甲乙つけがたい6社の発表内容は必見。ここでは、グランプリと準グランプリのコメントをご紹介します。

※出場企業：イオンフィナンシャルサービス株式会社、THK株式会社、テルモ株式会社、株式会社前川製作所、株式会社ヤマダホールディングス、リンナイ株式会社

スマデビ's got Talent グランプリ 受賞コメント

イオンフィナンシャルサービス株式会社 DX推進部 木村 久美子 氏

「違和感から始まる Re デザイン」

「このような賞をいただき、本当にありがとうございます。

非常に嬉しく思うと同時に、ただ喜びに浸っている場合ではなく、私はこれからだとも思っています。今はDX推進部で、これまでと違って心強いチームメンバーがいます。だからこそ、これからは会社の中での**SmartDB®**の立ち位置をしっかり確立していけるように、今年は奮闘していく覚悟です。今回いただいたこの優勝旗は、その挑戦を支えてくれる大きな励みになると思っています。本当にありがとうございました。」



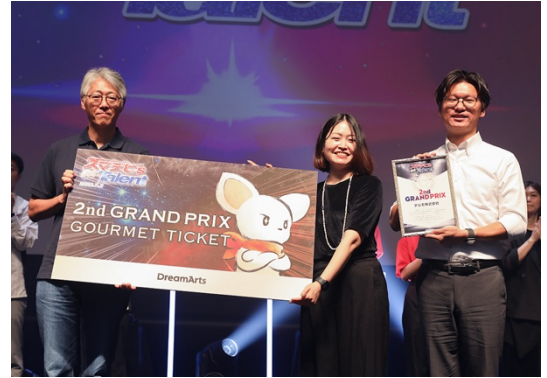
スマデビ's got Talent 準グランプリ 受賞コメント

テルモ株式会社 グループサプライチェーン部 グループサプライチェーン室 戦略チーム
主任 矢吹 界人 氏（写真右）、稗田 ユミ 氏（写真左）

「調達現場の違和感から始まり、市民開発で広がるボトムアップ DX」

「準グランプリという結果をいただけたこと、私たち自身も驚きと喜びでいっぱいです。これまでの歩みを、第三者の視点から価値あるものとして評価いただけたことは、これから社内で市民開発を広げていくうえでの大きな後押しになります。また、ほかのご登壇者さんの発表からも数多くの刺激と学びをいただきました。

『もっとやらないと』という気持ちのまま、早速、次のステップに向けて動き始めます。受賞に浮かれることなく、テルモならではの取り組みとしてさらに拡大・加速できるように走り続けます。」



■参加者アンケート 一部抜粋

参加者アンケートによる満足度は98%でした。以下に、一部コメントを抜粋します。

- ・「スマデビでもっとチームに貢献できそう！と感じた」
- ・「他社が抱える悩みや対応策を知り、さまざまな気づきがあった」
- ・「スマデビ's got Talent の発表で改革には熱意が重要だとあらためて実感した」

その他にも、当日の雰囲気を伝える動画や、ユーザーコミュニティの取り組み、交流パーティーの様態などを掲載していますので、ぜひご覧ください。



▶開催レポートはこちら：<https://hibiki.dreamarts.co.jp/smartdb/sdbjamboree2026-report/>

ドリーム・アーツは、今後も“協創”を理念に掲げ、「現場力強化」「企業競争力向上」に役立つトータルソリューションを提供してまいります。

SmartDB®（スマートデービー）について <https://hibiki.dreamarts.co.jp/smartdb/>

SmartDB®は、大企業市場シェア No.1^(※)の業務デジタル化クラウドです。現場個別の業務から全社横断業務までノーコードで開発可能。ワークフローと Web データベースを中心に多彩な機能を持ち、柔軟な外部システム連携、きめ細かな権限管理、高度なセキュリティ要件にも対応しています。三菱 UFJ 銀行や KDDI、ツルハホールディングス、筑波大学など、大企業を中心にあらゆる業種業態のユーザーが利用中です。サービス基盤としてマイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」を採用し、利用規模の変化やコンテンツの増加にも柔軟に対応できる環境を実現しています。

※ テクノ・システム・リサーチ「2025 年 SaaS 型ワークフロー市場メーカーシェア調査」より

株式会社ドリーム・アーツについて <https://www.dreamarts.co.jp/>

「協創する喜びにあふれる人と組織と社会の発展に貢献する」をコーポレート・ミッションに掲げるドリーム・アーツは、「協創」を自ら体現することで、顧客の真のソリューションパートナーとして総合的な課題解決をお手伝いしています。

主なサービスとして、大企業向け業務デジタル化クラウド「**SmartDB®**」、多店舗オペレーション改革を支援する「**Shop らん®**（ショッピングラン）」、大企業の働き方を変えるビジネスコックピット「**InsuiteX®**（インスイートエックス）」などのクラウドサービスを開発・提供しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ドリーム・アーツ 広報担当 金井、岡

〒150-6029 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー29F

TEL：03-5475-2501 / 090-9149-3958 E-mail：pr@dreamarts.co.jp

記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

©DreamArts Corporation.